



広報

とね

茨城県北相馬郡利根町役場  
昭和48年11月20日発行 No. 115



# 交通指導隊編成さる

自動車の急激なる増加に伴い、交通公害が大きな問題として取り上げられている今日、当町内の事故件数も遺憾ながら増加の傾向をたどっております。

そこで、少しでも交通事故防止に町民の理解を深め、通学児童・生徒や一般歩行者の安全確保のため、日夜指導にあたるべく交通指導隊が編成されました。

それでは、私たち町民すべての無事故を念願しながら、全力投球の活躍を続けておられる隊員の皆さまをご紹介します。



▲写真は利根町交通指導隊の皆さん

- 〔布川地区〕  
玉村慶・蛭田理・星野道雄  
佐々木民三・市川繁雄・小塩平八・亭島照彰・杉野寿一
- 〔文地区〕  
飯島国男・渡辺重男・木村正則・細田朗・宮本和夫
- 〔文間地区〕  
大野績・地脇三城・古川政雄・坂本進・酒井正・杉山英夫・中山大和
- 〔東文間地区〕



▲写真は兼松江商K.Kから寄贈された交通安全指導車

成功させよう  
49年茨城国体

- 佐藤俊一・山口孝・宮本一也・中山正夫・海老原芳之助  
小倉明・細村俊雄・石橋正雄・軽部勇

つづいて保存いたしましょう

# 利根町子ども会 育成連合会誕生



利根町内における部落こども会の活動発展のため、相互の連絡提携を図ることを目的として、利根町子ども会育成連合会が誕生し、その発会式(写真)が十月二十九日午前十時から利根中学校体育館で行なわれました。

この日は、町内子ども会地区育成会役員及び部落育成会役員数十名が参加して、会則をはじめ、四十八年度の事業計画・予算の審議・役員を選任等が行なわれ、初代会長に杉山武司さん(大字押戸)が選ばれました。

なお、この会の行なう事業は次のとおりです。

- ①部落こども会及び育成会の運営状況の交換
- ②会員及びリーダーの研修
- ③子どもたちの生活環境の改善
- ④教育諸団体との連絡提携
- ⑤その他本会の目的達成に必要な事項

## 電気は貴重なエネルギー

### かけがえのない地球に危険信号

地球は直径約一三〇〇〇キロメートル、重さは六兆トンの一〇億倍(六〇垓トン)の巨大な球です。このとてつもなく大きな球の中には、自然によって与えられた物質がいろいろ包蔵されていて、これを資源といいます。

鉄鉱石から鉄を作り出し、ボーキサイトからアルミを生み出し…。人間は資源を利用してすばらしい文化を築きあげてきたのです。大昔、人間が使う資源は、地球全体からいえば微々たるものでした。そこで長い間わたくしたちは「資源は無尽蔵にある」と思ってきたのです。

ところが、二十世紀後半から科学技術が目ざましく進歩し、資源の消費量も急増、それだけ社会が豊かになったわけですが、無尽蔵と思われた地球資源にも赤信号がつかました。残りが少なくなってきたのです。このことは地球全体の人間が真剣に取り組まねばならない問題です。

#### 電力資源を大切にしましょう

東京電力では、発電所の効率をあげ、送電や変電のロスのできるだけ少なくするなど資源を効率よく使う努力を続けておりますが、みなさまにも日常電気をムダのないように使っていただき、それによって貴重で限りある石油資源を大切にしていこうということから「電力資源活用運動」を進めております。

もちろんなにがムダでなにが必要かを判断するのは、みなさまひとりひとりです。

#### 歩け歩け大会に

#### 参加しよう

きたる十二月二日(日)体育協会では、歩け歩け大会を計画しています。

コース及び集合時間は、回覧でお知らせします。

あなたも参加してみませんか。!!

#### 農業委員会委員の選挙は

十二月十五日

利根町農業委員会委員の、任期満了による一般選挙は、十月二十六日開催された町の委員会で、次のおり決まりましたのでお知らせします。

投票日 十二月十五日  
告示日 十二月八日  
立候補締切日 十二月九日  
定数 十二名

なお、詳細については、利根町役場総務課内選挙管理委員会までお問い合わせください。

#### 利根町選挙管理委員会

- 委員長 弓削 順
- 委員 中谷 孝
- 委員 寺田 良雄
- 委員 押田 良一
- 書記長 伊藤 益二
- 書記 山田 幸夫



# 国民年金法大幅に改正さる

みなさん、ご承知でしょうが、昭和48年9月1日に衆議院本会議で、国民年金法が大幅に改正されましたのでお知らせします。

## 拠出年金額の引き上げ

### ① 老令年金

25年加入で附加年金(所得比例制)を含め夫婦月額5万円の水準に引き上げる。現行定額分月額1万円 → 改正2万円。

現行附加部分月額4千5百円 → 5千円。夫婦で5万円となる。

### ② 10年年金

現行月額5千円 → 改正1万2千5百円。年額15万円。

### ③ 5年年金

(昭和50年2月から支給) 現行月額2千5百円 → 改正8千円。

### ④ 障害年金

1級障害 現行月額1万1千円 → 改正2万5千円

2級障害 現行月額8千8百円 → 改正2万円。

### ⑤ 母子、遺児年金

現行月額8千4百円 → 改正2万円。

## 5年年金の再加入の道開かる

国民年金の任意加入の年令層(明治39年4月2日

から明治44年4月1日までに生まれた人)で10年年金や5年年金に加入しなかった人について5年年金に加入ができる。加入申出期間は、昭和48年10月1日から昭和49年3月31日まで利根町役場住民課で加入の申出を受付ける。

支給開始の時期は、昭和50年7月から月額8千円。

## 自動スライド制導入

国民年金、厚生年金に新たに自動スライド制を導入し、全国消費者物価指数が5%をこえて変動すれば、その率で年金額を自動的に改定する。昭和48年度に5%をこえる消費者物価指数の上昇があれば、国民年金は昭和50年1月から、厚生年金は昭和49年11月から増額される。

「年金の谷間対策、保険料の引き上げ、老令福祉年金の改正」等については、12月号でお知らせします。

## 住所録の整理

年賀郵便の特別扱いは、十二月十五日から二十八日までですが、実際には二十三日ごろまでに出さないと、遠い地方などは元日に配達されないこともあるようです。虚礼廃止の一つにあげる人もいるようですが、古いお友だちや遠くにお住いのご親戚からいただく年賀状は、元日のたのしみの一つです。

暮れの気ぜわしさに追われて、うっかりしがちな住所録ですが、あまりいそがしくならないうちに手もとに整理しておきたいものです。

## \*\*\* 広報文芸 \*\*\*

俳句... 布川 三谷てるをわが引揚げの日は遠し稲田道

カンナ緋に日々斗病続くのみ

へら釣の浮木にゆらゆら赤蜻蛉

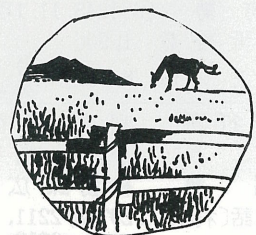
ふるさとの稔りの秋の空青く

詩.....

## 旅情

惣新田 下村静代

夕暮、落葉を拾って涙ぐむ旅の子  
永遠を慕って歩いた秩父路  
はるかな山脈に紅葉が真紅に燃えて  
若人の情熱もかくあれかし...  
故里の空に希望の雲が私を呼んでいる  
再会を悦ぶ友人の大らかさ...温かさ...  
幼い日の想い出は清らかに美しい  
さわやかな友情を胸に懐いて  
帰ります。静かな田園の町利根へ...  
我家は大きな愛情の海  
雀さん、赤トンボさん、お留守番ありがとう  
赤いカンナがニッコリお迎え  
蒼空が深く澄んで天国が見える  
お姑さん見守って下さい  
暖い陽ざしが...慈母の心が...  
私に優しくささやいています  
人生の飛躍の階段を上るのは  
真心ですよ。と...



# 商工会だより

## ●小企業経営改善資金融資制度について(新)

小企業者が経営改善を行なうにあたって、必要とする小口融資を商工会長及び商工会連合会長の推せんに基づき、国民金融公庫から無担保、無保証人で低利に融資することにより、小企業者の経営改善を促進することを目的とする新しい制度が生まれました。

### ◎融資対象

・商業、サービス業にあつては、常時雇用者が二人以下、製造業その他にあつては、常時雇用者五人以下の企業。

### ◎融資条件

・融資限度 一〇〇万円以下  
(運転資金は五〇万円以下)

・融資期間 二か年以内

・無担保、無保証人

・金利 年七・〇%

### ◎貸出し及び償還

・資金の貸出し及び償還は国民金融公庫において行なう。  
・資金貸出しは、五万円を単位とする倍数金額。  
・償還元金は、五千円単位で定型化される。

### ◎受付

・推せん依頼書・借入申込書提出。  
・受付にあたって次の要件を満たしていること。

- ①小企業者であること。
- ②従前から商工会の経営指導を受けているもの。
- ③最近一か年以上同一商工会の地区内で事業を行なっているもの。
- ④所得税、法人税、事業税、市町村税については、納期限内完納している者。

⑤審査の結果、推せんされた

## たばこは町で 買いましょ

たばこ消費税は、町の大きな財源となります。町の財源確保のため、たばこは町のたばこ屋さんで買うようご協力ください。

書類に会長の認定を得て、国民金融公庫に推せんする。審査員は五名。

### ◎融資の決定

・融資の可否は、国民金融公庫において決定する。

### ◆販売士検定制度について

新聞紙上ですでにご承知のことと存じますが、茨城県でも試験制度要綱及び実施要領が制定され、四十九年二月に検定実施となりましたのでお知らせいたします。

## 一家 泰平



- 事業計画 (十一月・十二月)
- ・用途地域説明会 (建設業)
- ・請負業者許可申請個別指導
- ・決算説明会 (十二月四日)
- ・店舗診断
- ・税務個別指導 (青申)
- 開催日は、決定次第各会員にご通知申し上げますので、通知を受けたかたは出席してください。

町勢 (昭和48.11.1現在)	
世帯数	1,906
人口	8,737
男	4,272
女	4,465
発行所	利根町役場
町長	小島栄一郎
編集	総務課 広報係
電話〔利根〕	(029768) 2211, 2212, 2213
印刷	倉沢印刷株式会社

## 防犯の第一は

### まず戸締まり

年末はなにやかやと出かける機会が多くなります。家を留守にするときは、カギをかけるのがあたりまえですが、カギのかけ忘れによるドロボウの被害が意外に多いのです。出かける前には、もう一度カギのかけ忘れがないかを点検しましょう。また被害にかかったときは、すぐ一〇番してください。

### 犯罪をみたら

きいたら一一〇番

町民運動会・交通遺児慰問バザー開催にあたり会員各位の善意に厚くお礼申し上げます。

商工会長 新井 太郎  
(利根町商工会事務局)

### ◆お礼申し上げます